

ひまわり通信 Vol.35

社会福祉法人 松栄会
ひまわりの丘
特別養護老人ホーム
ショートステイ
デイサービスセンター

TEL047-311-2100
FAX047-389-5200
松戸市五香西5-19-8
http://www.happy-sunflower.or.jp

住宅介護支援事業所
ひまわりの丘介護サポートセンター
TEL047-311-9550
FAX047-311-9551

題字／ユニット甚治朗・鈴木 國雄様

ひまわりの丘 20th ANNIVERSARY

社会福祉法人 松栄会 ひまわりの丘 開設20周年記念誌 2021年 3月20日



～よろこびと笑顔あふるる温もりケア～

皆様のお陰で20周年を迎えることが出来ました。

この緑豊かな大地に「ひまわりの丘」が誕生してメインツリーも大きくなりました。開設当初若く細かった桜の木や梅の木・実のなる木も共に成長して参りました。

措置制度から介護制度への移行の中でスタッフ40名弱とゼロからのスタートでしたが、本当に多くの方との出会いと別れがあり、今はスタッフも4倍になりました。

ここに来れば笑顔に会える！笑顔のかけ橋ひまわりの丘！ご利用者の笑顔が糧に成長します！をモットーにご利用者様、ご家族様、大勢のボランティアの皆様、地域の方々、全ての方々の絆に支えられて今日まで一緒に歩いて来ることが出来ました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

まだ20年の歴史ですが、これからはご利用者の目線に立ち最期の大切な時間をサポートさせていただき、最期は「ひまわりの丘」で良かった…”とだけ言いたくなるよう、住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるよう、地域に根ざした愛される施設として、スタッフ一同感謝を忘れずに頑張っ参ります。

20年間本当にありがとうございました。これからも私達の歩みを見守っていただけるよう、どうぞ変わらぬ応援とご支援をお願い申し上げます。



社会福祉法人 松栄会
副施設長
飯沼 絹代

※令和2年1月より新型コロナウイルス感染症が発生して1年が過ぎました。一日も早い終息と皆様の“笑顔”での再会を信じて尽力して参ります。

社会福祉法人 松栄会
会長 飯沼 和雄

二十世紀元年に開園して早20年、大過なく今日まで発展できたことは設立者の一人として、支えて頂いた関係者の皆様に改めて御礼申し上げる次第です。開設2年前、松戸市は7番目の特養建設用地を探していました。すでに予算化し、急を要していました。高齢化社会を迎えるための施設の必要性を説かれ、地域に役立てるとの思いから引き受けることにしました。その後、本体の増設、今日に至れたことは、ご支援ご指導の賜物と感謝の気持ち一杯です。変革期にある社会情勢の中、今後とも地域に根付いた必要とされる施設に発展出来ることを願ってやみません。

理事
常盤平地域包括支援センター
森下 裕子

松栄会で過ごした20年は楽しくもあり大変でもあり、とても面白いものでした。利用者様と満開の桜の花を眺めたり一緒に買い物に行ったり、いろいろな行事に参加し、数々の出会いもあり永遠の別れもあり、みなさんから多くの笑顔と感動をいただきました。仕事の他、プライベートでも親の介護と別れ、2人の娘の子育て、自分の資格取得や進学、法人内での異動と目まぐるしく盛りだくさんな経験をしました。振り返ってみれば、20年の出来事のどれも私を成長させてくれた貴重なものだったと思います。これからも職員みんなで成長して行きたいと考えています。

理事・サービス部門
部長 潮 拓示

私がひまわりの丘に入職したのは14年前。ふと気付けば私の先輩に当たる職員も少なくなり、驚きと時の流れを感じています。私たちを取り巻く社会や福祉・介護業界は大きく変化し続けています。ひまわりの丘も変わって行かなければなりません。新しい時代の主役は私より若い世代の仲間たち。その活躍を応援しつつ、楽しみにもしています。そして縁あってひまわりの丘に関わる全ての人が「ちょっぴりしあわせ」になることを願っていますし、またそうなるようにこれからも歩んでいきます。

理事・総務課
部長 鏡木 諭

社会福祉法人松栄会の創立20周年おめでとうございます。日本人であれば20年という歳月は、成人となり社会では、大人として認められる年齢となります。松栄会も無事に二十歳を迎えることができ、嬉しく思います。私は、縁あって松栄会に2017年1月に入職し、4年間松栄会で学んできました。今こうして理事として法人運営を携わるようになったのは、これまで支えて下さった歴代の先輩職員の指導あってこそ、感謝申し上げます。これから、5年10年と経験を重ね、地域とともに、法人が成長できるよう頑張っていきたいと思ひます。

サービス計画課
主任 小高 晶己

利用されている方に楽しい、嬉しい、ホットするなど少しでも感じてもらいたい！介護をされているご家族様にとっても安心できる場所の一つになれば！そんな思いで日々関わらせていただき、20年という時間になりました。正直、20年ひまわりの丘で働くとは当初思ってもみませんでした。でも色々な方に支えて頂き沢山の方のご縁をいただく中で、私の大切な場所の一つになっているのだと思ひます。1日1日を大切に、これからも微力ながら頑張っていきたいと思ひます。

ユニット棟ケアワーカー
進藤 奈々緒

レストランで働いていましたが、高齢のお客様の来店が難しくなったことがきっかけで店に来たくても来れない方もいるのだなと福祉に興味を持ちました。あまり深く考えず飛び込み大変な仕事だと思ひましたが、せつかく勉強したので3年はやってみようと思ひ始めました。振り返り、ここまで続けられたのは、このご縁のあった皆様のおかげだと思ひます。これからも元気で働けたらと思ひます。



デイサービスケアワーカー 好見 洋子
ドライバー 石井 俊夫
ショートステイケアワーカー 相田 輝子



相田 あっという間の20年でした。こんなに長居するとは思ひませんでした。
好見 人生の何分の1? 「ひまわりの丘」で過ごしちゃいました！20年色々ありましたが、お局の意地で頑張りました(笑)
石井 本当にあっという間でした。デイサービスは利用者2人からのスタートでした。それからどんどん増え続け35人になり、忙しかっただけ楽しかった

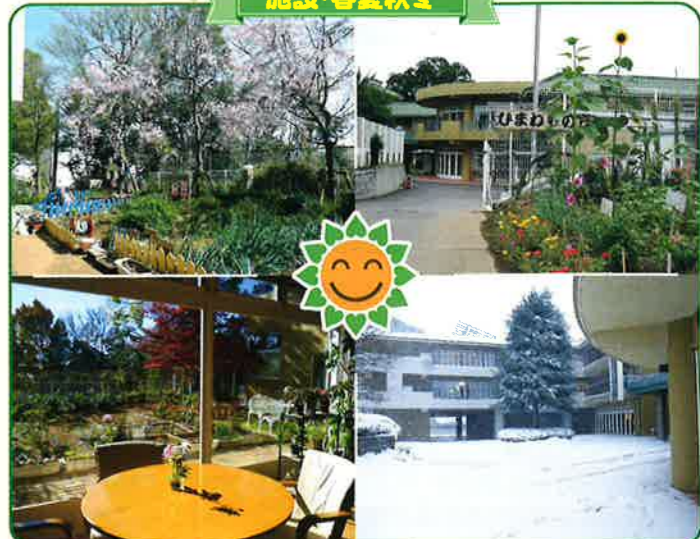
です。一番の思い出は、やっぱりショートステイの外出です。上野動物園や江戸東京博物館など色々な所に行きました。行事が多くて楽しかったです。3人 行事ではいろんなことやらされましたね(笑)変装したり踊らされたり(笑)昔の思い出を話したらキリがないね。
3人 なんだかんだ言っていた仲間を支えられて居心地の良い職場です。これからも元気に楽しく笑顔の

絶えない明るい職場にしたいですね。
相好 私たちが明るくないとね(笑)
3人 「ひまわりの丘」のアイドル(副施設長)の笑顔とマツケン施設長2人の明るさに救われたね。これからは働き続けられる限り辞めると言われるまで(笑)働いて、将来はひまわりの丘に入居したいです(笑)そのためにも、自分達がお世話になりたいと思ひするような施設になって欲しいです。

編集後記

ひまわりの丘の20年を伝える「ひまわり通信」Vol.35も20周年を迎え、今回は開設20周年記念誌と合併して発行になりました。20年を振り返ると、10年「皆様の笑顔」を「一緒に歩いて参りました。今、世界中に新型コロナウイルスが蔓延し、順延されている東京オリンピック、パラリンピックの無事開催を願って共に「コロナ禍」の中、ご入居様ご家族様は、不便で心配をおかけしております。一日も早い終息を願ひ、再ボランティアの皆様、多勢の皆様が笑顔が集う日をスタッフ一同お待ちしております。

20周年委員会
広報委員会





社会福祉法人 松栄会
理事長
梶原 栄治

人生の始まりと比べるとその終わりの期間はあまりにも寂しいと感じ、人生の最終ステージにかかわるこの高齢者介護の仕事に出会い、その思いをさらに強くしました。大変多くのご苦労をされて今の時代を作ってくれた利用者の皆さまです。せめてひまわりの丘では、温かく、キラキラした素敵な時間を過ごしてもらい、「ここに来てよかった」と「いい人生だった」と一瞬でも感じてもらい、「終わりよければすべてよし」の人生のお手伝いを、と事業を始めてあっという間に20年が経ちました。開設準備室で飯沼副施設長、佐藤事務長と毎日顔を合わせて語り合い、明るく、笑顔のあふれる施設をイメージしながら、夢と希望に膨らんでいたころを懐かしく思い出します。

人と人とのつながりが人生を豊かにしてくれますが、開設してから400人近い入居者をお見送りし、職員も600人近い方が職員として松栄会を支えてくれました。今は200人近い職員が支えてくれています。

今年、20年という節目を迎え、本当に大変多くの皆さんに支えていただいたと改めて思い、心から感謝申し上げたいと思います。

これからも職員、ご利用者、家族、地域の皆様などひまわりの丘にかかわるすべての方が笑顔になれるようにスタッフ皆と力を合わせていきたいと思ひます。

社会福祉法人松栄会 20年の歩み

- | | |
|--|---------------------------------------|
| 平成11年 7月 社会福祉法人松栄会設立 | 平成27年 10月 ソレイユ倶楽部開設(機能訓練特化型デイサービス) |
| 平成13年 3月 特別養護老人ホームひまわりの丘 50床 開設 | 平成29年 1月 ソレイユ倶楽部まつど(サ高住) |
| 4月 ショートステイひまわりの丘 20床 開設 | 4月 常盤平団地地域包括支援センター受託 デイサービスセンターひまわりの丘 |
| 平成18年 7月 デイサービスセンターひまわりの丘開設 デイホームひだまりハウス開設 | 平成31年 3月 通所介護サービスから地域密着型通所介護サービスへ移行 |
| 平成20年 10月 デイホームひまわりの家開設 | 令和2年 4月 デイホームひまわりの家 デイホームひだまりハウスと統合 |
| 平成21年 2月 ひまわりの丘介護サポートセンター開設 | |
| 平成22年 9月 特別養護老人ホーム ユニット棟 40床増設 | |
| 平成25年 10月 地域交流スペース、託児所開設 常盤平地域包括支援センター受託 | |

平成13年3月20日 開設



平成22年9月 ユニット棟増設



「ひまわりの丘」20年のあゆみ

季節折々のイベントや出来事、数え切れないほどの思い出は20年分



特養
井上 貞夫様



ひまわりの丘、玄關の大きく大きく育った木を見上げながら、父のいる2階へ。夏祭り盆踊り、運動会、バスハイク、鍋パーティー、演奏会等々、父はいつも笑顔です。デイ・ショートと嫌がる母でしたが、昼は父と笑顔で二人の時間を過ごしました。私達娘もいつの間にか高齢者です。母が亡くなった後の行事でみんなで歌った「ふるさと」。涙が止まりませんでした。心の歌です。今、父は目が不自由ですが、車椅子で廊下を動き体力作りに励んでいます。永い間、父や家族に笑顔で寄り添い見守り支えていただき、皆様ありがとうございます。これからも宜しくお願いします。

ご利用者様の声
ひまわり*ひるば
2021年「ひまわりの丘」
開設20周年を迎えて!!

笑顔 愛 感謝

ユニット棟開設時、思いを込めた言葉、当法人の基礎になっています。
梶原栄治「愛」 飯沼副代「笑顔」 佐藤美代子「感謝」

ユニット型特養
松丸 節子様



「ひまわりの丘」開設20周年おめでとうございます。母が入居させていただいて6年が経ちました。当初娘としては不安な気持ちもありましたが、夏まつりや鍋パーティーなどの行事を通してたくさんの母の笑顔を見ることができ、今は母が心温かい「ひまわりの丘」の皆様と出会えて本当に良かったと思っております。新型コロナウイルス感染拡大が続き大変な状況の中、懸命にお仕事されている皆様に心より感謝申し上げます。

ショートステイ
和田 昭子様



20周年おめでとうございます。デイサービスで通い始めてからショートステイでもお世話になって17年になります。「ひまわりの丘」と言えば夏祭り!毎年夏祭りでの施設長の「マツケン」がなければ夏祭りにならないですね(笑)ショートステイでは、遠足にも連れて行ってもらい、お友達もたくさんできて楽しい思い出ばかりです。色々なところにも連れて行ってもらい私が楽しんでいる様子を見て、家族も喜んでくれています。これからもお世話になる私たちを永く宜しくお願いします。

デイサービス
牛久 信義様



開設当初、おばあちゃんが特養で本当に良くしてもらい、いつも「ここが好き」と言っていました。主人がデイサービスに通おうと思った時、ひまわり以外だったら行かないと言って、他に行くらぬら捨ててくれた方が良いとまで言っていました。お迎えに行く人も用なく、ニコニコして、何でも相談できるし、本当に助かっています。毎日、「今度はいつ行くの?」と聞いてきて、「ひまわりの丘」に行くことを楽しみにしています。「ひまわりの丘」で作った作品は全て大切に飾っています。本当にいいばかりで、安心していられるので、これからも宜しくお願いします。

ひだまりハウス
高橋 宏様



開設20周年おめでとうございます。「ひだまりハウス」オープンと同時に利用させていただいています。以来15年、ずっと通っています。所長はじめ職員さん、それに利用者さん全員優しいんです。兎に角居心地がいいんです。「夏まつり」は毎年家内と一緒に施設長の「マツケン」を見に行きます。色々出かけるのもスタッフの心遣いの賜物と感謝しています。



「ひまわりの丘」の最大のイベント「夏まつり」マツケン施設長・年表

